

五十田博 (いそだひろし)

京都大学 生存圏研究所 生活圏構造機能分野 教授 博士 (工学)



■ 略歴

- 1965年 新潟県生まれ
- 1988年 新潟大学工学部建築学科卒業
- 1990年 東京大学大学院工学系研究科修士課程修了
- 1992年 東京大学大学院博士課程中途退学
- 1992年 信州大学工学部助手
- 1997年 建設省 (現国土交通省) 建築研究所主任研究員
- 2004年 信州大学工学部准教授 2011年教授
- 2013年 京大大学生存圏研究所教授 現在に至る

(日本大学理工学部建築学科非常勤講師、カリフォルニア大学サンディエゴ校在外研究員、ニューヨーク州立大学バッファロー校客員研究員、京都大学客員准教授などを歴任)

■ 研究分野

木造住宅の耐震安全性に関する研究 中層大規模木造建築の開発と性能評価 CLT などの新材料や新たな構造システムの開発と構造性能評価 など

■ 社会活動

国土交通省 長期優良住宅化リフォーム推進事業、サステナブル建築物先導事業 (木造先導型) 評価委員会、ほか

文部科学省 学校施設の耐震化に係る技術的事項に関する協力者会議

日本建築学会 木質構造運営委員会主査 ほか 各種委員会多数

■ 最近の主な論文

構造用合板を耐力壁とする木造住宅の地震後の残余性能、日本建築学会構造系論文集、No.728、1683-1690、2016年10月

Timber-Reinforced Concrete Core Hybrid System: Shake Table Experimental Test, Journal of Structural Engineering, ASCE, 2016.8

小幅パネルを引きボルト接合した CLT 壁の水平力に対する挙動、日本建築学会構造系論文集、No.721、585-593、2016年3月

■ 受賞

2011年度 日本建築学会賞 (論文) 日本建築学会 (木質構造の分野では 35 年ぶり)

2011年度 Raymond C. Reese Research Prize ASCE American Society of Civil Engineering

2015年度 地球温暖化防止活動環境大臣表彰